

町財政及び病院事業に係る有識者会議設置要綱（案）

（目的）

第1条 町財政及び病院事業について、専門的な見地からの意見等を聴取することを目的に、「町財政及び病院事業に係る有識者会議」（以下「会議」という。）を設置する。

（所掌事項）

第2条 会議の所掌事項は、次のとおりとする。

- （1）涌谷町の財政運営に関すること。
- （2）涌谷町国民健康保険病院の経営改善に関すること。
- （3）その他必要な事項に関すること。

（会議）

第3条 会議は、別表に掲げる委員をもって構成する。

- 2 会議に座長を置く。
- 3 座長は、委員の互選により選出する。
- 4 座長は、会議の会務を総理する。

（事務局）

第4条 会議の事務局は、涌谷町総務課に置く。

（設置期間）

第5条 会議の設置期間は、本要綱の施行日から令和6年3月31日までとする。

（その他）

第6条 この要綱に定めるもののほか、会議の運営等に関し必要な事項は、町長が別に定める。

附 則

この要綱は、令和2年11月5日から施行する。

別表（第3条関係）

所 属	氏 名
日本医師会常任理事 宮城県医師会副会長 (厚生労働省 地域医療構想アドバイザー)	橋本 省
東北大学大学院医学系研究科・医学部教授 (厚生労働省 地域医療構想アドバイザー)	藤森 研司
東北財務局理財部融資課長	八 鍬 正樹
宮城県大崎保健所長	鹿野 和男
宮城県総務部市町村課長	鈴木 雄貴
宮城県保健福祉部医療政策課長	佐々木 真
米谷医院	米谷 則美
涌谷町町民医療福祉センター長	大友 和夫
涌谷町国民健康保険病院長	横井 克己
涌谷町長	遠藤 稔雄

※宮城県及び涌谷町（町民医療福祉センター・町）の委員については、代理出席も可とする。

「町財政及び病院事業に係る有識者会議」検討スケジュール(案)

資料1-2

年度	令和元年度	令和2年度				令和3年度	令和4年度	令和5年度
月	3月	4~9月		10~3月		4~3月	4~3月	4~3月
国保病院		センター長・病院長による経営改善の実行 病院内の検討組織による、病院の将来を見据えた検討 健康と福祉の丘運営委員会(保健・医療・介護・福祉全般を所管)						
町	【準備会議】 3/23 ○議題 ・会議の目的 ・町財政状況 ・病院の経営状況 ・今後の進め方	第1回 有識者会議 (11月) ○議題 ・町財政再建計画の進捗状況 ・病院事業に係るコンサル報告(病院の位置づけ、経営分析) <ポイント> ・町財政再建計画の進捗と病院の経営状況に係る認識の共有		第2回 有識者会議 (1~2月) ○議題 ・令和3年度当初予算編成方針 ・地域医療ニーズを踏まえた、病院事業のあり方 ・経営改革シミュレーション <ポイント> ・持続可能な病院経営と町の財政負担		第3回 有識者会議 (3月) ○議題 ・令和3年度当初予算の概要 ・新病院経営改革プラン	第4~6回 有識者会議 <議題> ・財政再建計画の進捗状況 ・病院事業の経営改革の進捗状況(必要に応じて財政再建計画の改定)	
議会	「有識者会議」当初予算計上	6月会議 R2.6.17~	9月会議 R2.9.10~	12月会議 R2.12.2~	3月会議 R3.3.5頃~			
県その他		公立病院の経営コンサルティング(県医療政策課)						
病院事業への繰出金	再建計画額 2.4億円	2.3億円				2.3億円	2.1億円	2.0億円
	実績額 2.4億円	当初予算計上額 3.8億円 (他に一時借入限度額4億円を設定)						
財政調整基金残高	再建計画を考慮しない場合	4.5億円 (R元年度末)			2.6億円 (R2年度末)	0.2億円 (R3年度末)	▲2.2億円 (R4年度末)	▲5.0億円 (R5年度末)
	再建計画を実行した場合の見込額(※)	6.1億円 (R元年度末)			6.6億円 (R2年度末)	7.0億円 (R3年度末)	7.9億円 (R4年度末)	8.8億円 (R5年度末)
	実績額	6.3億円 (R元年度末)			(R2年度末)	(R3年度末)	(R4年度末)	(R5年度末)

※財政調整基金残高の項目中、「再建計画を実行した場合の見込額」は、計画期間中における各年度の財政再建効果を、全て基金に積み立てるものとして算出したもの。有識者会議のスケジュール、議題等は議論の進捗により変更となる場合がある。

涌谷町財政再建計画 令和元年度効果額 1.9億円

本町では、これまでの決算状況および平成31年度当初予算編成などから、今後の財政状況を推計したところ、数年後には財源不足に陥る可能性があることから、その問題を解消する具体的な計画として全38項目の「涌谷町財政再建計画」を昨年9月にまとめました。

この計画は、令和元年度から令和5年度までの5年間で見込まれる11億円を超える財源不足を解消するために、町民の方や地域団体等に負担をお願いするとともに、これまでの行政サービスを見直すことにより、13億7,761万3千円の効果を見込むものとしています。

計画初年度となる令和元年度は1億6,333万3千円を見込んでいましたが、町と議会、町民が一体となって取り組み、全38項目のうち23項目で効果を上げた結果、当初の見込みより2,784万4千円増の、1億9,117万7千円の効果額となりました。

令和2年度以降につきましても、財政再建へ向け計画の取り組みを確実に実行しつつ、計画以外の項目についても、将来の町のためになるものは積極的に検討・採用し、再建の取り組みを加速させていきます。

財政再建計画による効果額の見込みと実績

(単位:千円)

	令和元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	合計
財政再建を実施しない場合の 不足額 [推計]	△ 196,230	△ 194,804	△ 243,720	△ 243,461	△ 238,539	△ 1,166,754
財政再建を実施した場合の 効果額 [見込み] (A)	163,333	241,603	278,354	325,080	359,243	1,377,613
財政再建を実施した 効果額 [実績] (B)	191,177	—	—	—	—	191,177
効果額の増減 (B) - (A)	27,844	—	—	—	—	27,844
計画達成率 (B) ÷ (A)	117.00%	—	—	—	—	—

財政調整基金の推移

(単位:億円)

	令和元年度	2年度	3年度	4年度	5年度
財政再建を実施しない場合の 推計額	4.5	2.6	0.2	△2.2	△5.0
財政再建を実施した場合の 見込額	6.1	6.6	7.0	7.9	8.8
実績額	6.3	—	—	—	—

主な効果額の内容

収入の確保 (全8項目)	計画	897万円
	実績	1,739万円
	増減	842万円
1 税等徴収率向上	1,006万円	
徴収率について現年分は0.28%の増、滞納繰越分は7.08%増。		
2 ふるさと納税の推進	805万円	
積極的なPRの展開や返礼品の商品開発の活性化による増。		
3 放課後学童クラブ利用料の創設	▲72万円	
受益者負担として利用料を創設するため、導入に係る経費の増。		

資産の有効活用など (全3項目)計画	0円
	実績 374万円
	増減 374万円

1 八雲児童館機能の集約	214万円
八雲児童館の管理運営経費について縮減。	
2 未利用資産の売却	160万円
未利用資産について売却を実施。	

特別会計等 (全8項目)	計画	5,693万円
	実績	7,033万円
	増減	1,340万円

1 国民健康保険医療費の適正化	296万円
予防事業強化による、給付費の適正化。	
2 介護給付費の適正化	909万円
予防事業強化による、給付費の適正化。	
3 介護予防事業利用料の創設	95万円
介護予防運動教室の利用料を徴収。	
4 下水道事業経営計画見直し	5,104万円
経営計画を見直し、資本平準化債などを活用し一般会計負担額を抑制。	
5 老健施設事業経営計画見直し	607万円
経営計画を見直し、経営健全化に取り組み一般会計負担金などを抑制。	
6 職員人間ドックの受診推進	22万円
人間ドックについて町立病院での受診推進を図った。	

経費の見直し (全19項目)	計画	9,744万円
	実績	9,972万円
	増減	228万円

1 特別職人件費の削減	3,154万円
特別職の給料・報酬について削減。	
2 職員人件費の削減	198万円
管理職手当について、50%削減。	
3 定員適正化計画の見直し	▲324万円
職員負担金の増額による経費の増。	
4 職員時間外勤務の抑制	7万円
時差出勤制度の活用等による削減。	
5 組織見直しに係る各部署の再編	19万円
課の集約による経費の削減。	
6 各種委託業務の仕様見直し	▲1,073万円
委託業務量の増加による経費の増。	
7 消耗経費の節約推進	2,256万円
全庁を上げて、消耗経費の節約を推進。	
8 敬老事業の見直し	187万円
敬老祝いを減額し、敬老会の実施内容を見直し、経費を削減。	
9 町長等交際費の見直し	192万円
各種交際費について見直し。	
10 自治会設立推進・区長制度見直し	10万円
自治会補助算定額の見直し。	
11 子ども医療費助成事業見直し	▲50万円
予防啓発活動強化を行ったが、結果的に医療費が増。	
12 子育て支援事業体制整備	435万円
子育て利用者支援事業の体制を整え、匡庫補助制度の活用を図り、一般財源を削減。	
13 幼児教育・保育負担軽減策	2,795万円
国県からの補助による一般財源の削減。	
14 各種イベントスケジュールの見直し	58万円
従事職員の縮減、スケジュールの見直しによる削減。	
15 各種団体の見直し	2,107万円
各種団体の補助金削減協力による効果。	

万円未満を四捨五入していますので、各項目の合計と実績が合わない場合があります。

涌谷町国民健康保険病院 御中

涌谷町国民健康保険病院を取り巻く外部環境

2020年11月5日
株式会社日本経営

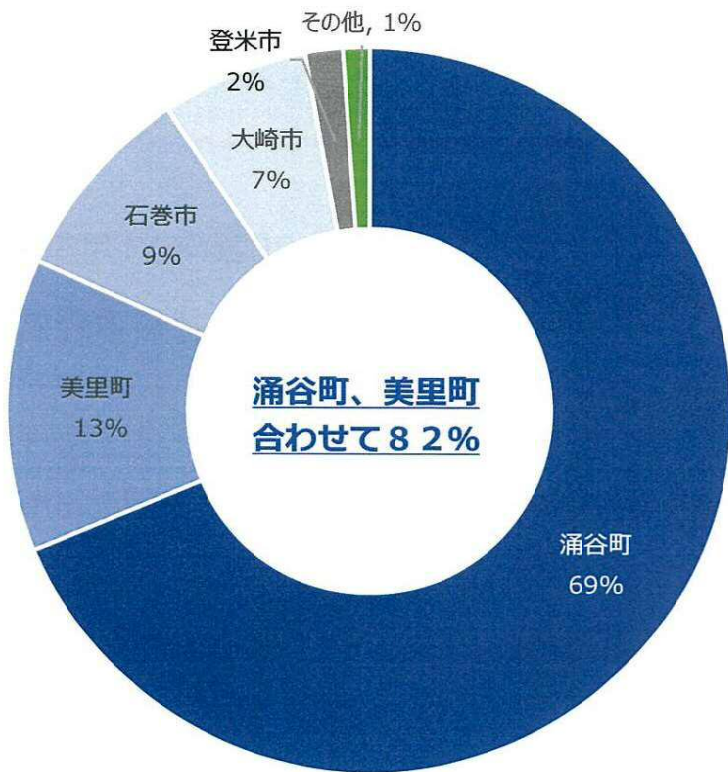
涌谷町国民健康保険病院が果たしている主要な病院機能

- 涌谷町と美里町からの入院で82%を占めており、地域に根差した病院となっている。
- 48%が他病院や介護施設からの紹介入院となっている。
- 家庭から直接入院する患者は涌谷町、美里町の患者が多く、重症でない緊急入院が多くを占めている。

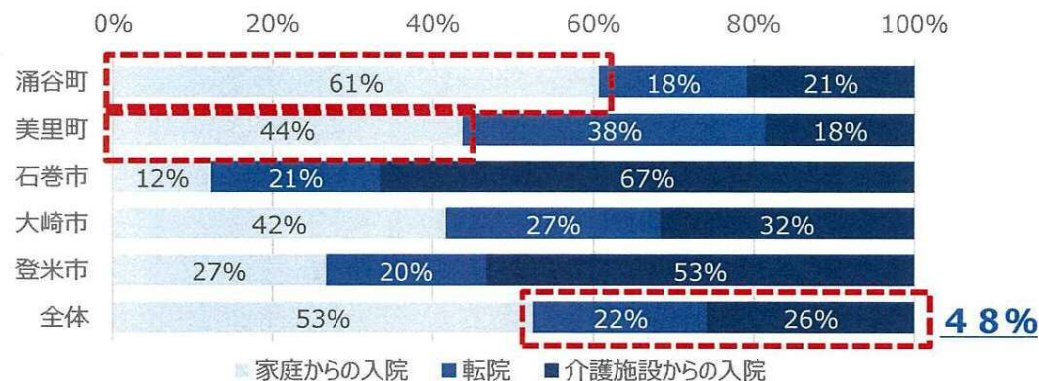
⇒ 涌谷町国民健康保険病院が担う主たる医療機能は

- ① 他病院に入院していて急性期を終えた回復期、慢性期の患者の受け皿
- ② 地元の緊急性の伴う重症でない医療の提供（介護施設や自宅等からの）

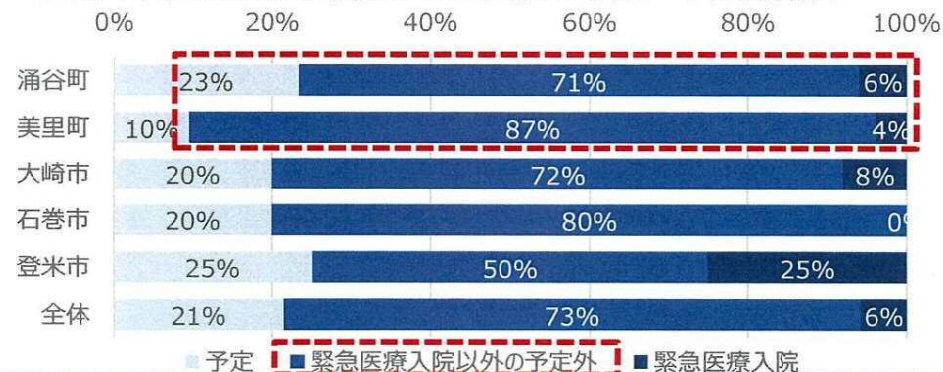
■ 令和元年度における退院患者の住所地構成割合



■ 令和元年度における住所地別入院ルート



■ 令和元年度における家庭からの入院の予定・予定外割合

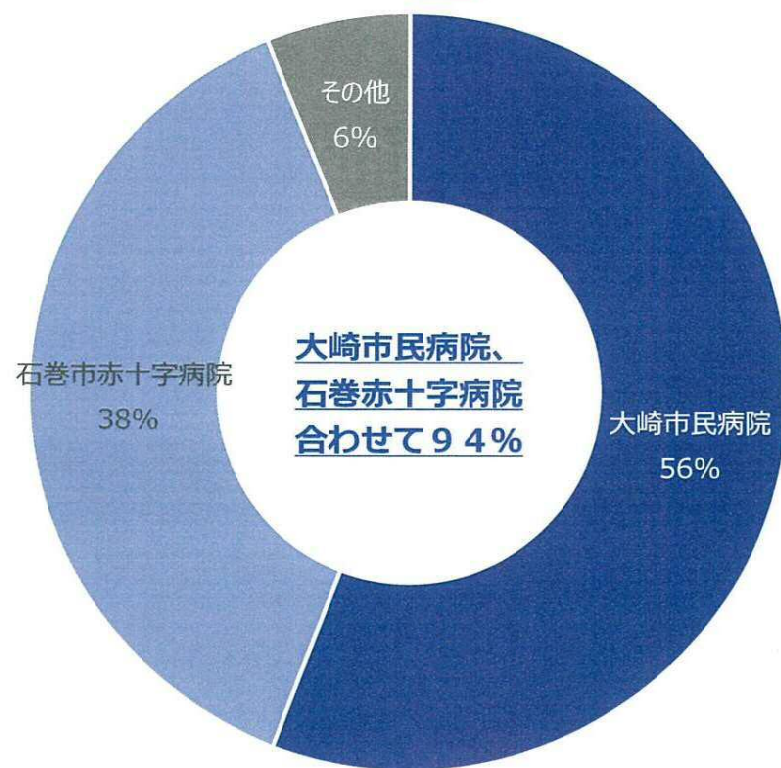


涌谷町国民健康保険病院が果たしている主要な病院機能 他病院に入院していて急性期を終えた回復期、慢性期の患者の受け皿

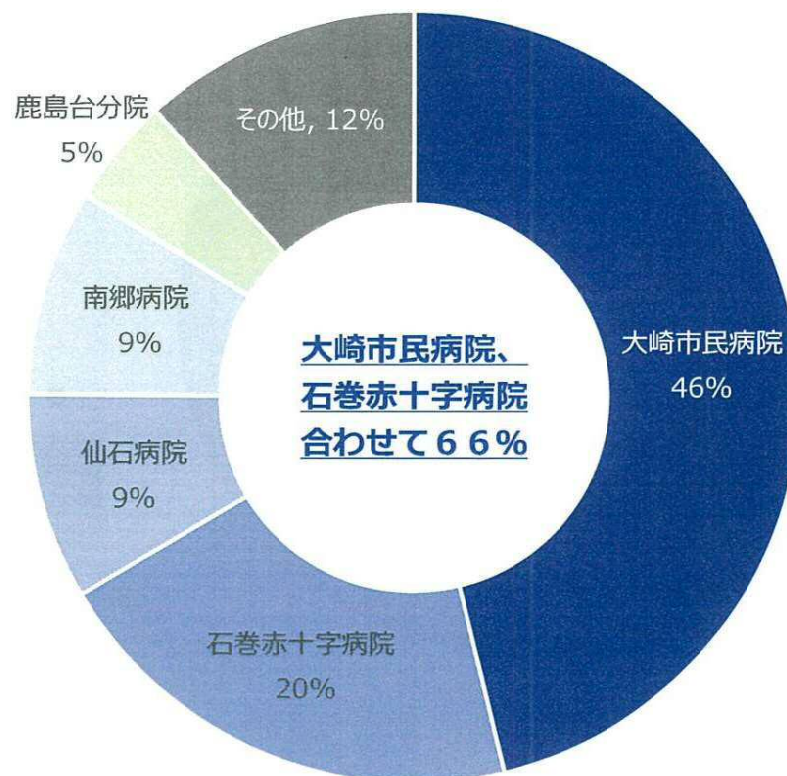
紹介患者の66%は大崎市民病院または石巻赤十字病院であり、**涌谷町を囲む中核病院との連携は円滑に進められ、役割を果たしている。**

一方で、2病院以外へは涌谷病院からの紹介実績は限られており、**2病院以外との連携体制について検討の余地がある。**

■ 令和元年度における紹介先病院の構成割合
(涌谷町国民健康保険病院から紹介した病院)



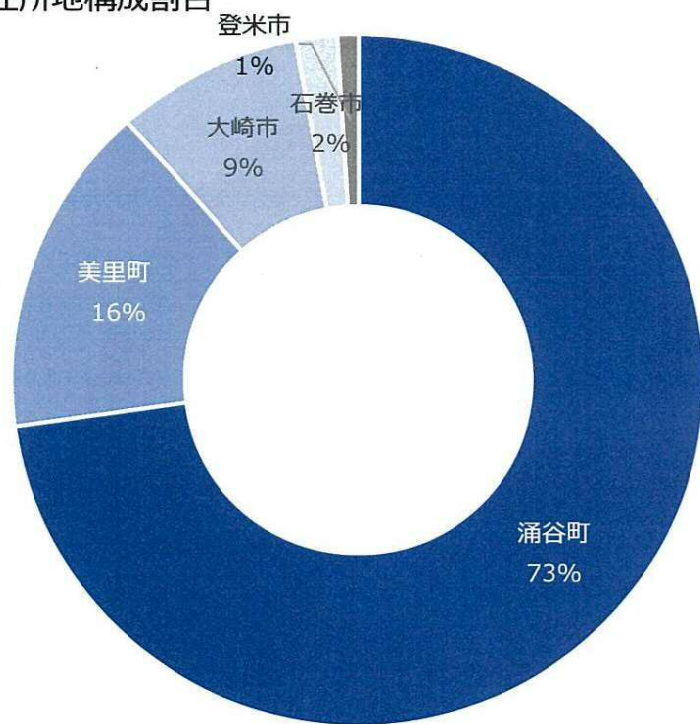
■ 令和元年度における紹介元病院の構成割合
(涌谷町国民健康保険病院に紹介した病院)



涌谷町国民健康保険病院が果たしている主要な病院機能 地元の緊急性の伴う重症でない医療の提供 | 救急搬送について

救急搬送の受け入れ件数は、平成30年度病床機能報告の結果で329件。令和元年度の救急搬送から入院に至った患者そのうち103件程度となる。涌谷町、美里町が89%を占めるなど、地元の救急搬送が多くを占めている。

■ 令和元年度における救急搬送で入院した退院患者の
住所地構成割合



■ 令和元年度における救急搬送で入院した退院患者



■ 病床機能報告にて回答している救急搬送件数

	H26	H27	H28	H29	H30
涌谷町内で発生した救急車出動件数	807	796	796	757	776
涌谷町国民健康保険病院受入件数	518	463	444	343	329

涌谷町国民健康保険病院の求められている機能 地元の緊急性の伴う重症でない医療の提供 | 休日、時間外の受診動向

16:45~22:00/6:00~8:30の時間帯および休日については、毎日複数人受診をされていることが確認された。一方で、休日、時間外の件数は年々低下している。

■ 令和元年度における休日・時間外における受診件数

	初診、再診料 時間外加算件数 16:45~22:00/6:00~8:30		初診、再診料 深夜加算件数 22:00~翌6:00		初診、再診料 休日加算件数 土、日、祝日(令和元年度122日)	
	令和元年度件数	1日平均	令和元年度件数	1日平均	令和元年度件数	1日平均
うち入院に至った件数	69件	0.2件	10件	0.0件	51件	0.4件
うち外来受診のみの件数	375件	1.0件	97件	0.3件	424件	3.5件
受診者数	444件	1.2件	107件	0.3件	475件	3.9件

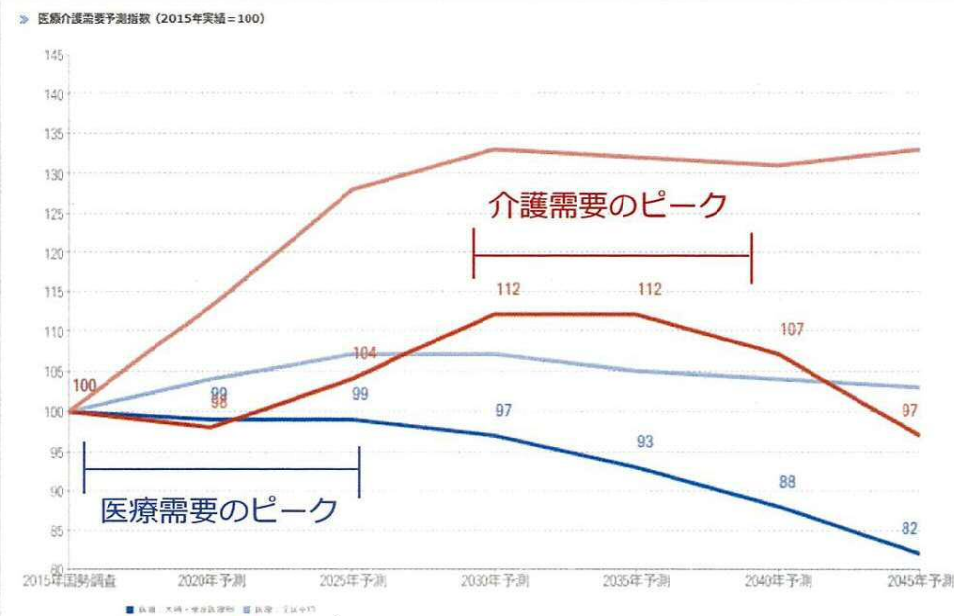
■ 病床機能報告上の休日、時間外の患者延べ数

	H26	H27	H28	H29	H30
休日に受診した患者の延べ数	986人	827人	750人	606人	586人
時間外に受診した患者の延べ数	1,358人	1,086人	931人	800人	703人

今後の医療需要推計

大崎・栗原医療圏における将来推計人口

- 医療需要は既にピークを迎えており、**急性期の需要は既に低下している。**
- 一方で高齢者人口は増加するため**回復期や介護の需要については継続的に増加する可能性がある。**



	将来推計人口数 [単位: 人]							人口増減 [単位: 人]					
	2015年	2020年	2025年	2030年	2035年	2040年	2045年	2020年	2025年	2030年	2035年	2040年	2045年
0~14歳	32,717	29,637	26,910	24,636	22,179	19,969	17,917	-3,080	-2,727	-2,274	-2,457	-2,210	-2,052
15~39歳	65,883	58,351	51,472	46,242	42,192	38,296	34,472	-7,532	-6,879	-5,230	-4,050	-3,896	-3,824
40~64歳	92,565	84,533	79,021	74,392	70,374	63,411	55,860	-8,032	-5,512	-4,629	-4,018	-6,963	-7,551
65歳以上	84,666	90,132	90,840	88,380	84,109	81,280	78,052	5,466	708	-2,460	-4,271	-2,829	-3,228
再掲) 75歳以上	47,401	45,821	49,291	53,990	54,925	52,107	46,999	-1,580	3,470	4,699	935	-2,818	-5,108
総人口	275,831	262,653	248,243	233,650	218,854	202,956	186,301	-13,178	-14,410	-14,593	-14,796	-15,898	-16,655
高齢化率	31%	34%	37%	38%	38%	40%	42%	4%	2%	1%	1%	2%	2%

今後の医療需要推計

大崎・栗原医療圏における将来推計入院患者数

下表は、将来推計人口に受療率を乗じて医療圏の将来推計人口を示している。
 前頁の表にある通り**2030年まで現状の1日あたり患者数を維持し、その後減少する**ことが推計されている。

疾病別将来推計入院患者数

対象地域：栗原市/大崎市/色麻町/加美町/涌谷町/美里町

	1日当たり入院患者数（人） （受療率×年齢別人口の推移）							増加数	
	2015年	2020年	2025年	2030年	2035年	2040年	2045年	2025年-2015年	2045年-2015年
総数	2,646	2,617	2,635	2,660	2,602	2,472	2,284	-11	-361
I 感染症及び寄生虫症	43	42	44	46	46	44	40	1	-4
II 新生物〈腫瘍〉	263	266	268	268	259	247	231	5	-32
III 血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	10	10	10	10	10	9	8	0	-1
IV 内分泌、栄養及び代謝疾患	53	52	53	54	53	50	46	-1	-7
V 精神及び行動の障害	514	511	493	471	448	425	398	-21	-116
VI 神経系の疾患	331	326	333	344	340	323	297	3	-34
VII 眼及び付属器の疾患	26	27	27	27	26	25	23	0	-3
VIII 耳及び乳様突起の疾患	7	7	6	6	6	5	5	0	-2
IX 循環器系の疾患	463	457	471	488	484	461	424	8	-39
X 呼吸器系の疾患	176	173	181	192	191	181	166	5	-11
X I 消化器系の疾患	162	162	163	164	160	152	142	1	-20
X II 皮膚及び皮下組織の疾患	18	17	18	19	18	17	16	0	-2
X III 筋骨格系及び結合組織の疾患	128	128	126	125	121	115	107	-2	-21
X IV 腎尿路生殖器系の疾患	97	96	98	101	100	95	87	0	-10
X V 妊娠、分娩及び産じょく	32	28	24	22	20	18	16	-8	-16
X VI 周産期に発生した病態	13	12	11	10	9	8	7	-2	-6
X VII 先天奇形、変形及び染色体異常	7	7	6	5	5	5	4	-1	-3
X VIII 症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	38	37	38	40	40	38	35	0	-3
X IX 損傷、中毒及びその他の外因の影響	258	254	258	264	261	248	228	0	-30
X X I 健康状態に影響を及ぼす要因及び保健サービスの利用	7	7	6	6	6	5	5	-1	-2

※受療率は宮城県の数値を使用しています（診療所の数値を含む）

今後の医療需要推計

大崎・栗原医療圏における将来推計外来患者数

外来患者数については、総人口の減少に影響を受けることもあり、**2015年時点から減少する**と推計されている。

疾病別将来推計外来患者数

対象地域：栗原市/大崎市/色麻町/加美町/涌谷町/美里町

	1日当たり外来患者数（人） （受療率×年齢別人口の推移）							増加数	
	2015年	2020年	2025年	2030年	2035年	2040年	2045年	2025年-2015年	2045年-2015年
総数	17,295	16,943	16,468	15,940	15,205	14,322	13,271	-827	-4,023
I 感染症及び寄生虫症	269	257	244	231	216	201	185	-25	-84
II 新生物<腫瘍>	482	481	476	468	451	427	398	-5	-83
III 血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	36	35	32	30	28	26	24	-5	-13
IV 内分泌、栄養及び代謝疾患	1,237	1,233	1,197	1,154	1,104	1,050	983	-40	-254
V 精神及び行動の障害	522	493	466	441	413	382	348	-55	-174
VI 神経系の疾患	484	470	470	473	463	438	402	-15	-82
VII 眼及び付属器の疾患	901	893	875	851	815	773	721	-26	-180
VIII 耳及び乳様突起の疾患	204	198	188	177	165	154	143	-17	-61
IX 循環器系の疾患	2,727	2,710	2,705	2,705	2,642	2,519	2,339	-22	-387
X 呼吸器系の疾患	1,547	1,457	1,360	1,267	1,167	1,070	976	-187	-572
X I 消化器系の疾患	3,015	2,951	2,823	2,673	2,520	2,366	2,197	-192	-818
X II 皮膚及び皮下組織の疾患	519	495	470	443	414	383	351	-49	-168
X III 筋骨格系及び結合組織の疾患	2,274	2,259	2,258	2,251	2,188	2,078	1,927	-17	-348
X IV 腎尿路生殖器系の疾患	608	606	597	581	555	525	489	-11	-119
X V 妊娠、分娩及び産じょく	20	18	15	14	12	11	10	-5	-10
X VI 周産期に発生した病態	8	7	7	6	6	5	4	-1	-4
X VII 先天奇形、変形及び染色体異常	31	29	27	24	22	20	18	-5	-13
X VIII 症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	189	182	177	174	166	156	143	-12	-47
X IX 損傷、中毒及びその他の外因の影響	595	576	549	519	488	455	421	-46	-174
X X I 健康状態に影響を及ぼす要因及び保健サービスの利用	1,625	1,595	1,533	1,457	1,369	1,283	1,194	-93	-432

※受療率は宮城県の数値を使用しています（診療所の数値を含む）

今後の医療需要推計

大崎・栗原医療圏における患者流出入

大崎・栗原医療圏における流出入患者（施設所在地患者数－患者住所地患者数）は▲200人程度と10%を下回る基準であり、おおむね医療圏内で医療が完結できているといえる。

現在の体制で医療圏内で医療が完結できている⇨人口減少を踏まえると供給過多となる

ICD別 1日入院患者数における患者流出入

単位：千人

	全国		宮城県		大崎・栗原保健医療圏				流出入 ①－②
			施設所在地		施設所在地①		患者住所地②		
	患者数	構成比	患者数	構成比	患者数	構成比	患者数	構成比	
総数	1,273	100.0%	19.4	100.0%	2.5	100.0%	2.7	100.0%	-0.2
I 感染症及び寄生虫症	20	1.5%	0.3	1.5%	0.0	0.0%	0.0	0.0%	0.0
II 新生物<腫瘍>	141	11.0%	2.0	10.3%	0.2	8.0%	0.3	11.1%	-0.1
III 血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	6	0.4%	0.1	0.5%	0.0	0.0%	0.0	0.0%	0.0
IV 内分泌、栄養及び代謝疾患	32	2.5%	0.4	2.1%	0.1	4.0%	0.1	3.7%	0.0
V 精神及び行動の障害	250	19.7%	4.1	21.1%	0.5	20.0%	0.6	22.2%	-0.1
VI 神経系の疾患	124	9.8%	2.5	12.9%	0.2	8.0%	0.2	7.4%	0.0
VII 眼及び付属器の疾患	11	0.8%	0.1	0.5%	0.0	0.0%	0.0	0.0%	0.0
VIII 耳及び乳様突起の疾患	3	0.2%	0.1	0.5%	0.0	0.0%	0.0	0.0%	0.0
IX 循環器系の疾患	222	17.5%	3.2	16.5%	0.5	20.0%	0.6	22.2%	-0.1
X 呼吸器系の疾患	93	7.3%	1.3	6.7%	0.2	8.0%	0.2	7.4%	0.0
X I 消化器系の疾患	64	5.0%	1.2	6.2%	0.1	4.0%	0.1	3.7%	0.0
X II 皮膚及び皮下組織の疾患	11	0.9%	0.1	0.5%	0.0	0.0%	0.0	0.0%	0.0
X III 筋骨格系及び結合組織の疾患	67	5.3%	1.0	5.2%	0.1	4.0%	0.1	3.7%	0.0
X IV 腎尿路生殖器系の疾患	48	3.7%	0.7	3.6%	0.1	4.0%	0.1	3.7%	0.0
X V 妊娠、分娩及び産じょく	13	1.0%	0.2	1.0%	0.0	0.0%	0.0	0.0%	0.0
X VI 周産期に発生した病態	7	0.5%	0.1	0.5%	0.0	0.0%	0.0	0.0%	0.0
X VII 先天奇形、変形及び染色体異常	6	0.4%	0.1	0.5%	0.0	0.0%	0.0	0.0%	0.0
X VIII 症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	14	1.1%	0.2	1.0%	0.1	4.0%	0.1	3.7%	0.0
X IX 損傷、中毒及びその他の外因の影響	131	10.3%	1.8	9.3%	0.2	8.0%	0.2	7.4%	0.0
X X I 健康状態に影響を及ぼす要因及び保健サービスの利用	11	0.9%	0.1	0.5%	0.0	0.0%	0.0	0.0%	0.0

※施設住所地 患者数…当該地域に位置している医療機関に受診している患者数。

※患者住所地 患者数…当該地域に住んでいて、かつ医療機関に受診している患者数。

株式会社 日本経営

〒140-0002

東京都品川区東品川2-2-20天王洲オーシャンスクエア22F

TEL : 03-5781-0600 / FAX : 03-5781-0599

※本書の全部または一部の複写・複製・転記載および磁気または光記録媒体への入力、関係者以外への開示等を固く禁じます。

病院計画修正版に基づく収支シミュレーション 不足する資金を金融機関から全額借り入れるパターン

前提条件

条件1 令和2年度の状況を考慮して病院が作成した令和2年度着地見込み及び令和3年度計画を基に作成をしている。

病院作成した計画は、「1. 収益的収支」および「2. 資本的収支」における資産購入費にかかる計画となる（緑色に塗られている箇所）。

条件2 年度未資金については、最低額を事業規模のおおよそ1か月分に相当する150,000千円とする。

条件3 収支シミュレーションパターンは、繰入金の設定により下記3パターン作成した。

①病院の修正計画金額を踏襲するシミュレーション（不足する資金については一時借入金をもって補填し、資金不足率が20%を超える可能性があるが、本シミュレーションでは考慮していない。）

②令和4年度以降の繰入金は、病院の修正計画に基づき設定するが、資金不足率が20%以上となる場合には繰入金を増額して資金不足率19.9%以下を維持するシミュレーション

③令和4年度以降は、繰入金を増額して資金不足率0%とするシミュレーション

条件4 変数については、下記の項目を考慮している

①投資計画（有形固定資産及び減価償却費） ②企業債計画および利息計画 ③長期前受金償却計画 ④未収金（医療収益の一定比率） ⑤貯蔵品 ⑥未払金（材料費及び経費の合計額の一定比率）

1. 収益的収支

(単位：千円)

	平成29年度 実績	平成30年度 実績	平成31年度 実績	令和2年度 計画1 見込み	令和3年度 計画2 見込み	令和4年度 計画3	令和5年度 計画4	令和6年度 計画5	令和7年度 計画6	令和8年度 計画7	令和9年度 計画8	令和10年度 計画9	令和11年度 計画10
医療収益	1,792,745	1,563,662	1,644,523	1,656,755	1,806,462	1,806,462	1,806,462	1,806,462	1,806,462	1,806,462	1,806,462	1,806,462	1,806,462
医療費用	2,091,473	1,998,418	1,985,808	1,944,751	1,936,676	2,002,657	2,028,525	2,015,137	2,010,705	2,003,025	1,978,420	1,970,797	1,970,797
給与費	1,226,174	1,179,740	1,180,735	1,152,333	1,157,122	1,157,122	1,157,122	1,157,122	1,157,122	1,157,122	1,157,122	1,157,122	1,157,122
材料費	486,695	454,591	447,726	432,096	434,799	501,746	501,746	501,746	501,746	501,746	501,746	501,746	501,746
経費	251,807	243,780	234,198	239,009	237,170	240,702	240,702	240,702	240,702	240,702	240,702	240,702	240,702
減価償却費	119,687	114,061	120,500	118,865	102,731	97,010	122,878	122,783	109,489	105,058	97,377	72,772	65,150
資産減耗費	2,557	2,586	464	900	2,612	2,612	2,612	2,612	2,612	2,612	2,612	2,612	2,612
研究研修費	4,553	3,659	2,184	1,548	2,242	3,465	3,465	3,465	3,465	3,465	3,465	3,465	3,465
医療利益	-298,728	-434,756	-341,285	-287,996	-130,214	-196,195	-222,063	-221,969	-208,675	-204,243	-196,563	-171,958	-164,335
経常利益	-120,179	-261,995	-205,569	-55,720	-37,957	-110,393	-123,532	-129,225	-121,342	-110,659	-105,074	-91,816	-89,771
当年度純利益	-121,263	-161,063	-205,770	-55,720	-37,957	-110,393	-123,532	-129,225	-121,342	-110,659	-105,074	-91,816	-89,771

2. 資本的収支

	平成29年度 実績	平成30年度 実績	平成31年度 実績	令和2年度 計画1 見込み	令和3年度 計画2 見込み	令和4年度 計画3	令和5年度 計画4	令和6年度 計画5	令和7年度 計画6	令和8年度 計画7	令和9年度 計画8	令和10年度 計画9	令和11年度 計画10
資本的収入	237,873	249,474	83,157	91,946	92,107	223,307	111,207	50,407	61,307	51,807	52,607	50,407	51,807
企業債	12,600	26,600	15,600	5,125	41,700	172,900	60,800	0	10,900	1,400	2,200	0	1,400
出資金	80,045	75,791	0	38,471	0	0	0	0	0	0	0	0	0
他会計補助金	39,883	41,134	3,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
他会計負担金	105,345	105,949	64,557	48,350	50,407	50,407	50,407	50,407	50,407	50,407	50,407	50,407	50,407
資本的支出	239,239	250,761	138,862	91,946	128,312	249,124	137,850	114,571	137,741	129,240	123,385	78,727	66,399
資産購入費	0	0	0	2,760	41,700	173,565	60,800	0	10,900	1,400	2,800	0	1,400
建設改良費	53,850	69,020	19,384	2,365	0	0	0	0	0	0	0	0	0
企業債償還金	185,389	181,741	119,478	86,821	86,612	75,559	77,050	114,571	126,841	127,840	120,585	78,727	64,999

3. 貸借対照表

計画10年度10億円程度の借入金増加

	平成29年度 実績	平成30年度 実績	平成31年度 実績	令和2年度 計画1 見込み	令和3年度 計画2 見込み	令和4年度 計画3	令和5年度 計画4	令和6年度 計画5	令和7年度 計画6	令和8年度 計画7	令和9年度 計画8	令和10年度 計画9	令和11年度 計画10
固定資産	1,508,281	1,457,863	1,355,140	1,240,934	1,174,400	1,233,465	1,164,148	1,039,652	938,360	832,863	736,319	661,835	596,246
流動資産	320,041	299,571	303,081	300,413	445,880	447,212	447,212	447,212	447,212	447,212	447,212	447,212	447,212
総資産額	1,828,322	1,757,435	1,658,221	1,541,347	1,620,280	1,680,677	1,611,360	1,486,864	1,385,572	1,280,075	1,183,532	1,109,047	1,043,458
固定負債	794,538	701,660	630,439	548,952	515,093	610,943	557,172	430,331	313,391	194,205	117,678	52,679	5,540
企業債	794,538	701,660	630,439	548,952	515,093	610,943	557,172	430,331	313,391	194,205	117,678	52,679	5,540
流動負債	318,081	452,598	628,865	623,277	775,616	849,615	968,445	1,104,124	1,238,840	1,366,176	1,451,119	1,520,965	1,573,187
うち、一時借入金（市中銀行からの借入れ）		190,000	400,000	400,000	563,295	627,818	709,127	832,536	966,252	1,100,843	1,227,645	1,311,219	1,379,899
うち、企業債	181,741	119,478	86,821	86,612	75,559	77,050	114,571	126,841	127,840	120,585	78,727	64,999	48,540
資本金	1,354,581	1,430,372	1,430,372	1,468,843	1,468,843	1,468,843	1,468,843	1,468,843	1,468,843	1,468,843	1,468,843	1,468,843	1,468,843
剰余金	-1,117,219	-1,278,282	-1,484,052	-1,539,772	-1,577,729	-1,688,123	-1,811,654	-1,940,880	-2,062,222	-2,172,881	-2,277,955	-2,369,771	-2,459,543
負債・純資産合計	1,828,322	1,757,435	1,658,221	1,541,347	1,620,279	1,680,676	1,611,359	1,486,863	1,385,571	1,280,074	1,183,530	1,109,046	1,043,457

4. キャッシュ・フロー計算書

	平成29年度 実績	平成30年度 実績	平成31年度 実績	令和2年度 計画1 見込み	令和3年度 計画2 見込み	令和4年度 計画3	令和5年度 計画4	令和6年度 計画5	令和7年度 計画6	令和8年度 計画7	令和9年度 計画8	令和10年度 計画9	令和11年度 計画10
業務活動によるキャッシュ・フロー	-58,254	-199,091	-115,457	-30,598	-9,270	-54,485	-60,193	-59,245	-58,274	-57,285	-56,278	-55,255	-54,216
投資活動によるキャッシュ・フロー	-9,978	-22,774	-14,876	-4,659	-37,909	-157,786	-55,273	0	-9,909	-1,273	-2,545	0	-1,273
財務活動によるキャッシュ・フロー	12,601	216,599	170,679	5,125	168,789	212,271	115,466	59,245	68,183	58,557	58,823	55,255	55,488
資金増加額	-55,631	-5,265	40,346	-30,132	121,610	0	0	0	0	0	0	0	0
資金期首残高	79,073	23,442	18,177	58,523	28,390	150,000	150,000	150,000	150,000	150,000	150,000	150,000	150,000
資金期末残高	23,442	18,177	58,523	28,390	150,000	150,000	150,000	150,000	150,000	150,000	150,000	150,000	150,000

5. 繰入金及び資金不足比率

	平成29年度 実績	平成30年度 実績	平成31年度 実績	令和2年度 計画1 見込み	令和3年度 計画2 見込み	令和4年度 計画3	令和5年度 計画4	令和6年度 計画5	令和7年度 計画6	令和8年度 計画7	令和9年度 計画8	令和10年度 計画9	令和11年度 計画10
繰入金	530,205	463,626	257,802	390,907	216,370	216,370	216,370	216,370	216,370	216,370	216,370	216,370	216,370
うち、3条繰入金	304,932	240,752	190,245	304,086	165,963	165,963	165,963	165,963	165,963	165,963	165,963	165,963	165,963
うち、4条繰入金	225,273	222,874	67,557	86,821	50,407	50,407	50,407	50,407	50,407	50,407	50,407	50,407	50,407
資金不足比率（経営健全化基準：20%）	-	-	12.1%	12.6%	12.9%	17.3%	22.5%	29.3%	36.7%	43.8%	50.3%	54.8%	58.6%

病院計画修正版に基づく収支シミュレーション 資金不足を全額町の一般会計で賄うパターン

前提条件

条件1 令和2年度の状況を考慮して病院が作成した令和2年度着地見込み及び令和3年度計画を基に作成をしている。

病院作成した計画は、「1. 収益的収支」および「2. 資本的収支」における資産購入費にかかる計画となる（緑色に塗られている箇所）。

条件2 年度末資金については、最低額を事業規模のおおよそ1か月分に相当する150,000千円とする。

条件3 収支シミュレーションパターンは、繰入金の設定により下記3パターン作成した。

①病院の修正計画金額を踏襲するシミュレーション（不足する資金については一時借入金をもって補填し、資金不足比率が20%を超える可能性があるが、本シミュレーションでは考慮していない。）

②令和4年度以降の繰入金は、病院の修正計画に基づき設定するが、資金不足比率が20%以上となる場合には繰入金を増額して資金不足比率19.9%以下を維持するシミュレーション

③令和4年度以降は、繰入金を増額して資金不足比率0%とするシミュレーション

条件4 変数については、下記の項目を考慮している

①投資計画（有形固定資産及び減価償却費） ②企業債計画および利息計画 ③長期前受金償却計画 ④未収金（医療収益の一定比率） ⑤貯蔵品 ⑥未払金（材料費及び経費の合計額の一定比率）

1. 収益的収支

	平成29年度 実績	平成30年度 実績	平成31年度 実績	令和2年度 計画1 見込み	令和3年度 計画2 見込み	令和4年度 計画3	令和5年度 計画4	令和6年度 計画5	令和7年度 計画6	令和8年度 計画7	令和9年度 計画8	令和10年度 計画9	令和11年度 計画10
医療収益	1,792,745	1,563,662	1,644,523	1,656,755	1,806,462	1,806,462	1,806,462	1,806,462	1,806,462	1,806,462	1,806,462	1,806,462	1,806,462
医療費用	2,091,473	1,998,418	1,985,808	1,944,751	1,936,676	2,002,657	2,028,525	2,028,431	2,015,137	2,010,705	2,003,025	1,978,420	1,970,797
給与費	1,226,174	1,179,740	1,180,735	1,152,333	1,157,122	1,157,122	1,157,122	1,157,122	1,157,122	1,157,122	1,157,122	1,157,122	1,157,122
材料費	486,695	454,591	447,726	432,096	434,799	501,746	501,746	501,746	501,746	501,746	501,746	501,746	501,746
経費	251,807	243,780	234,198	239,009	237,170	240,702	240,702	240,702	240,702	240,702	240,702	240,702	240,702
減価償却費	119,687	114,061	120,500	118,865	102,731	97,010	122,878	122,783	109,489	105,058	97,377	72,772	65,150
資産減耗費	2,557	2,586	464	900	2,612	2,612	2,612	2,612	2,612	2,612	2,612	2,612	2,612
研究研修費	4,553	3,659	2,184	1,548	2,242	3,465	3,465	3,465	3,465	3,465	3,465	3,465	3,465
医療利益	-298,728	-434,756	-341,285	-287,996	-130,214	-196,195	-222,063	-221,969	-208,675	-204,243	-196,563	-171,958	-164,335
経常利益	-120,179	-261,995	-205,569	-55,720	-37,957	-110,393	-123,532	-129,225	-121,342	-110,659	-105,074	-91,816	-89,771
当年度純利益	-121,263	-161,063	-205,770	-55,720	-37,957	-110,393	-123,532	-129,225	-121,342	-110,659	-105,074	-91,816	-89,771

2. 資本的収支

	平成29年度 実績	平成30年度 実績	平成31年度 実績	令和2年度 計画1 見込み	令和3年度 計画2 見込み	令和4年度 計画3	令和5年度 計画4	令和6年度 計画5	令和7年度 計画6	令和8年度 計画7	令和9年度 計画8	令和10年度 計画9	令和11年度 計画10
資本的収入	237,873	249,474	83,157	91,946	92,107	539,168	202,008	173,816	195,023	182,525	174,368	133,242	121,093
企業債	12,600	26,600	15,600	5,125	41,700	172,900	60,800	0	10,900	1,400	2,200	0	1,400
出資金	80,045	75,791	0	38,471	0	0	0	0	0	0	0	0	0
他会計補助金	39,883	41,134	3,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
他会計負担金	105,345	105,949	64,557	48,350	50,407	366,268	141,208	173,816	184,123	181,125	172,168	133,242	119,693
資本的支出	239,239	250,761	138,862	91,946	128,312	249,124	137,850	114,571	137,741	129,240	123,385	78,727	66,399
資産購入費	0	0	0	2,760	41,700	173,565	60,800	0	10,900	1,400	2,800	0	1,400
建設改良費	53,850	69,020	19,384	2,365	0	0	0	0	0	0	0	0	0
企業債償還金	185,389	181,741	119,478	86,821	86,612	75,559	77,050	114,571	126,841	127,840	120,585	78,727	64,999

3. 貸借対照表

	平成29年度 実績	平成30年度 実績	平成31年度 実績	令和2年度 計画1 見込み	令和3年度 計画2 見込み	令和4年度 計画3	令和5年度 計画4	令和6年度 計画5	令和7年度 計画6	令和8年度 計画7	令和9年度 計画8	令和10年度 計画9	令和11年度 計画10
固定資産	1,508,281	1,457,863	1,355,140	1,240,934	1,174,400	1,233,465	1,164,148	1,039,652	938,360	832,863	736,319	661,835	596,246
流動資産	320,041	299,571	303,081	300,413	445,880	447,212	447,212	447,212	447,212	447,212	447,212	447,212	447,212
総資産額	1,828,322	1,757,435	1,658,221	1,541,347	1,620,280	1,680,677	1,611,360	1,486,864	1,385,572	1,280,075	1,183,532	1,109,047	1,043,458
固定負債	794,538	701,660	630,439	548,952	515,093	610,943	557,172	430,331	313,391	194,205	117,678	52,679	5,540
企業債	794,538	701,660	630,439	548,952	515,093	610,943	557,172	430,331	313,391	194,205	117,678	52,679	5,540
流動負債	318,081	452,598	628,865	623,777	775,616	533,754	561,783	574,053	575,053	571,670	534,853	521,864	504,799
うち、一時借入金	0	190,000	400,000	400,000	563,295	311,956	302,465	302,465	302,465	306,337	311,379	312,118	311,512
うち、企業債	181,741	119,478	86,821	86,612	75,559	77,050	114,571	126,841	127,840	120,585	78,727	64,999	48,540
繰延収益	478,340	451,086	452,597	440,047	438,456	755,258	835,214	954,515	1,090,507	1,218,237	1,340,111	1,435,430	1,523,817
負債総額	1,590,959	1,605,345	1,711,901	1,612,276	1,729,165	1,899,955	1,954,170	1,958,900	1,978,950	1,984,112	1,992,642	2,009,974	2,034,156
資本金	1,354,581	1,430,372	1,430,372	1,468,843	1,468,843	1,468,843	1,468,843	1,468,843	1,468,843	1,468,843	1,468,843	1,468,843	1,468,843
剰余金	-1,117,219	-1,278,282	-1,484,052	-1,539,772	-1,577,729	-1,688,123	-1,811,654	-1,940,880	-2,062,222	-2,172,881	-2,277,955	-2,369,771	-2,459,543
純資産合計	237,362	152,090	-53,680	-70,929	-108,886	-219,279	-342,811	-472,036	-593,379	-704,038	-809,111	-900,928	-990,699
負債・純資産合計	1,828,322	1,757,435	1,658,221	1,541,347	1,620,279	1,680,676	1,611,359	1,486,863	1,385,571	1,280,074	1,183,530	1,109,046	1,043,457

計画10年で1億円程度の繰入金減少

4. キャッシュ・フロー計算書

	平成29年度 実績	平成30年度 実績	平成31年度 実績	令和2年度 計画1 見込み	令和3年度 計画2 見込み	令和4年度 計画3	令和5年度 計画4	令和6年度 計画5	令和7年度 計画6	令和8年度 計画7	令和9年度 計画8	令和10年度 計画9	令和11年度 計画10
業務活動によるキャッシュ・フロー	-58,254	-199,091	-115,457	-30,598	-9,270	-54,485	-60,193	-59,245	-58,274	-57,285	-56,278	-55,255	-54,216
投資活動によるキャッシュ・フロー	-9,978	-22,774	-14,876	-4,659	-37,909	-157,786	-55,273	0	-9,909	-1,273	-2,545	0	-1,273
財務活動によるキャッシュ・フロー	12,601	216,599	170,679	5,125	168,789	212,271	115,466	59,245	68,183	58,557	58,823	55,255	55,488
資金増加額	-55,631	-5,265	40,346	-30,132	121,610	0	0	0	0	0	0	0	0
資金期首残高	79,073	23,442	18,177	58,523	28,390	150,000	150,000	150,000	150,000	150,000	150,000	150,000	150,000
資金期末残高	23,442	18,177	58,523	28,390	150,000	150,000	150,000	150,000	150,000	150,000	150,000	150,000	150,000

5. 繰入金及び資金不足比率

	平成29年度 実績	平成30年度 実績	平成31年度 実績	令和2年度 計画1 見込み	令和3年度 計画2 見込み	令和4年度 計画3	令和5年度 計画4	令和6年度 計画5	令和7年度 計画6	令和8年度 計画7	令和9年度 計画8	令和10年度 計画9	令和11年度 計画10
繰入金	530,205	463,626	257,802	390,907	216,370	532,231	307,171	339,779	350,086	347,088	338,131	299,205	285,656
うち、3条繰入金	304,932	240,752	190,245	304,086	165,963	165,963	165,963	165,963	165,963	165,963	165,963	165,963	165,963
うち、4条繰入金	225,273	222,874	67,557	86,821	50,407	366,268	141,208	173,816	184,123	181,125	172,168	133,242	119,693
資金不足比率（経営健全化基準：0%をキープ）	-	-	12.1%	12.6%	12.9%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

計画10年で①の計画よりも1億円程度の繰出金増加